

事業所名

放課後等デイサービス ジオケア

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

17日

法人（事業所）理念		わたしたちは、高い専門性と思いやりの心をもって利用者にサービスを提供することにより、会社・社員共々地域に貢献します。	
支援方針		1.ひとりひとりに合わせた、感覚統合カリキュラムにもとづいた感覚統合あそびで、笑顔と対人関係をはぐくみます。 2.あそびの中にもルールや約束、決まりがあることを示し、さまざまな活動や指導員とのやりとりを通して、コミュニケーション能力をはぐくみます。 3.同世代（同級生、上級生、下級生）のお子さんとの関わり、行事ごとの準備、地域とのふれあいを通じて、社会性のスキルの向上に取り組みます。	
営業時間		平日 10:00～19:00 土・祝・長期休み 9:00～18:00	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生習慣の向上（手洗い・うがい・身だしなみ）・自己管理（体温測定・体調の言語化） ・食事マナー・食育（食器の持ち方・好き嫌い克服サポート） ・日常生活のスケジュール管理（視覚的スケジュールの活用・タイマー等による時間管理） ・健康の増進（個別、集団プログラムによる運動・ダンス等） 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・サーキットトレーニング（専門職チームによる運動療育） ・粗大運動（バランスボール・トランポリン・縄跳び・リズム運動・ボール遊び等） ・微細運動（パズル・ブロック・折り紙・工作・お箸スプーンの使い方等） ・感覚統合遊び（粘土遊び、水遊び、触覚・聴覚刺激のある遊び） 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決スキルの向上（パズル・迷路・図形遊び） ・視覚支援を活用したスケジュール管理（事前のスケジュールの提示・イラスト、写真、色分けを用いた視覚支援） ・集中力を高める活動（塗り絵・折り紙・ブロック遊び） ・感情コントロール（気持ちを言葉で表現する練習、SST＝ソーシャルスキルトレーニング） 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・意思表示の支援（絵カードの活用・ジェスチャーや指差しの活用・選択しの提示） ・挨拶やマナーの習得（「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」等の状況に応じた言葉を使う練習） ・ソーシャルスキルトレーニング（具体的な場面を想定した練習） ・公共の場での経験（買い物支援・他事業所交流・地域との交流） 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通じた関わりでの促進（ルールのある遊び・ボードゲーム・ドッジボールなど） ・感情のコントロール法の習得（クールダウンスペースの活用・トラブル対応の練習） ・社会的ルールの理解実践（挨拶礼儀の習得・公共の場でのルールの学習・買い物支援） ・社会的な場面での適応支援（ソーシャルスキルトレーニング・役割分担の経験・地域との交流） 	
家族支援		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・進学に向けたサポート（環境変化への適応支援・自転車支援） ・社会生活スキルの向上（公共交通機関練習・買い物支援） ・家族・地域との連携（保護者向け相談・情報提供）
地域支援・地域連携		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修・スキルアップ制度（定期的な社内研修の実施） ・専門性の向上（外部研修・資格取得の支援）
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・通年行事（買い物支援・工作活動・調理活動・映画鑑賞・体育館、図書館等の公共機関の利用） ・季節行事 春（卒業式・お花見遠足） 夏（水遊び・夏祭り・キャンプ） 秋（ハロウィン・お芋ほり体験） 冬（クリスマス・節分・バレンタイン） ・避難訓練（年2回実施） 	